

中2国語



1章

【問題】（演習）

出典：岩槻邦男『生命系 生物多様性の新しい考え』

解答

問1 a 〓 広義 b 〓 大差 c 〓 創設 d 〓 労力

問2 2

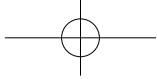
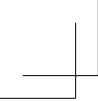
問3 自然界の原理原則を知りたいという知的好奇心とそれを解明し得たときの欲びへの期待〔39字〕（16～17行目）

問4 4

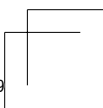
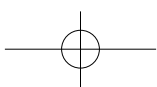
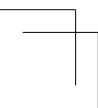
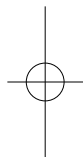
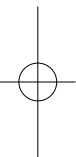
問5 人々の福利のためにつくり出されたが、結果として、人類の生存を危うくするかたちでの使い方をされてきた。〔50字〕

問6 技術はそれを利用して何かをなそうという意図のもとに発展する〔29字〕（33～34行目）

問7 3



●
×
●



【添削課題】

出典：長谷川真理子『ハロー・ドリー』

解答

問1 A ㉖要領 B ㉗成熟 C ㉘解明 D ㉙討議

問2 E

問3 (ウ)

問4 細胞の機能分化の過程は、時間的に一方向性だと考えられてきたから。〔32字〕

問5 ドリーは科学の力で作られたものだが、人間が生命を作ったり奪ったりしてよいのか、科学はそのために使われてよいのかという問題を、ドリーの優しい顔によってその裏にある人間の欲望や科学の残酷さを強調し、深く読者に印象づけようとする意図。〔114字〕

《補充問題》 口語文法 助詞①

解答

問1 A 〓 副助詞 B 〓 接続助詞
F 〓 格助詞 G 〓 終助詞
H 〓 副助詞 I 〓 副助詞
J 〓 終助詞 E 〓 接続助詞

問2 ① 〓 (カ) ② 〓 (オ)
③ 〓 (エ) ④ 〓 (ア)
⑤ 〓 (イ) ⑥ 〓 (ウ)
⑦ 〓 (イ) ⑧ 〓 (キ)

3章

【問題】(演習)

出典：『宇治拾遺物語』

現代語訳

これも今となつては昔のこと、ある僧が、人のもとへ出かけて行つた。(主人が)酒などすすめたが、氷魚が初めて出て来たので、主人も珍しく思つて(僧に)もてなした。主人が、用事があつて奥へ入り、また出て来たところ、この氷魚が大それた少なくなつていたので、主人は、どうしたのかなと思つたけれども、聞くべきこともなかつたから、(そのまま)話をしてるうちに、この僧の鼻から氷魚が一匹ふつとび出て来た。それで主人は、変だなと思つて、「その鼻から氷魚がとび出したのは、どういう事ですか」といつたところ、(僧は)すかさず、「この頃の氷魚は、目鼻から降つて来るのですよ」といつたので、人々は皆、「はっ」と笑つたといふことだ。

3-1

解答

問1 あるじ…その鼻…事にか(4～5行目)

僧 …このごくなるぞ(5行目)

問2 (ア)

問3 (エ)

問4 (ウ)

問5 僧が自分が氷魚を食べたことをごまかすために、「最近の氷魚は目や鼻から出てくる」などと、非常識なことを言つたから。

《補充問題》

出典…『伊曾保物語』〈蛙と牛のこと〉

現代語訳

ある河のほとりで、一匹の牛があちらこちらへと食物を探し歩いていましたところ、蛙がこの様子を見て、心の中で思ったのは、「私の体をふくらませたら、きっとあの牛の身の丈くらいになるだろう」と思い、さっと伸び上がり、体の皮をふくらませ、子供に向かって、「今はもう、この牛の身の丈くらいになったろうか」と尋ねたところ、子供は大声で笑って、「まだそのくらいではない。恐れ多いことながら、あなたは牛には似ていらっしやいません。確かにかぶらの形に見えます。あなたの皮が縮んでいるところがありませんか。もう少しおふくらませになったら、あの牛の身の丈になられるでしょう」と申したところ、蛙が答えて申すことは、「それは大変簡単なことだ」と言って、力をこめてえいやつと体をふくらませたところ、予期しないことに、その皮が突然破れ、内臓が飛び出て、死んでしまった。

解答

問1 おもうよう

問2 いまだくひなん(3～5行目)

問3 係り結びの法則

問4 自分の体をより一層ふくらませること。

問5 (エ)

問6 (ウ)

4章

【問題】(演習)

出典：柳澤桂子『病いと科学』

解答

問1 a 〓 保障 b 〓 鎮痛剤 c 〓 施

問2 ②

問3 医学が、患者が実際に感じる痛みや苦しみなどの感覚ではなく、その症状の分析のみに注目しているということ。〔51字・解答例〕

問4 分析し、統計することで対処法を見出す科学は、数値化できない「個人差」に対応しきれないから。〔45字・解答例〕

問5 (エ)

《補充問題》 口語文法 助詞②

解答

- 問 ① || (ア)
② || (ウ)
③ || (イ)
④ || (エ)
⑤ || (ウ)

5章

【問題】(演習)

出典：村上陽一郎『科学の現在を問う』

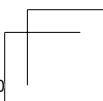
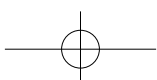
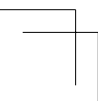
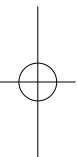
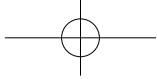
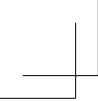
解答

問1 4

問2 一般の社会の「役に立つ」ということ〔17字〕(23行目)

問3 科学者たちが科学は知識のための知識を追求する営みだと意識し、社会的責任を持たずにいると、社会に負の影響を与える可能性があるという問題。〔解答例・67字〕

問4 4



2LJS
中2国語



会員番号

氏名

不許複製